

**新NISAの対象ファンド発表、  
改めて注目度が高まった  
投信積立の魅力をご紹介！**

**大和証券株式会社**

# 2024年からの新しいNISA制度

## ▶ 新しいNISA制度をおさらい

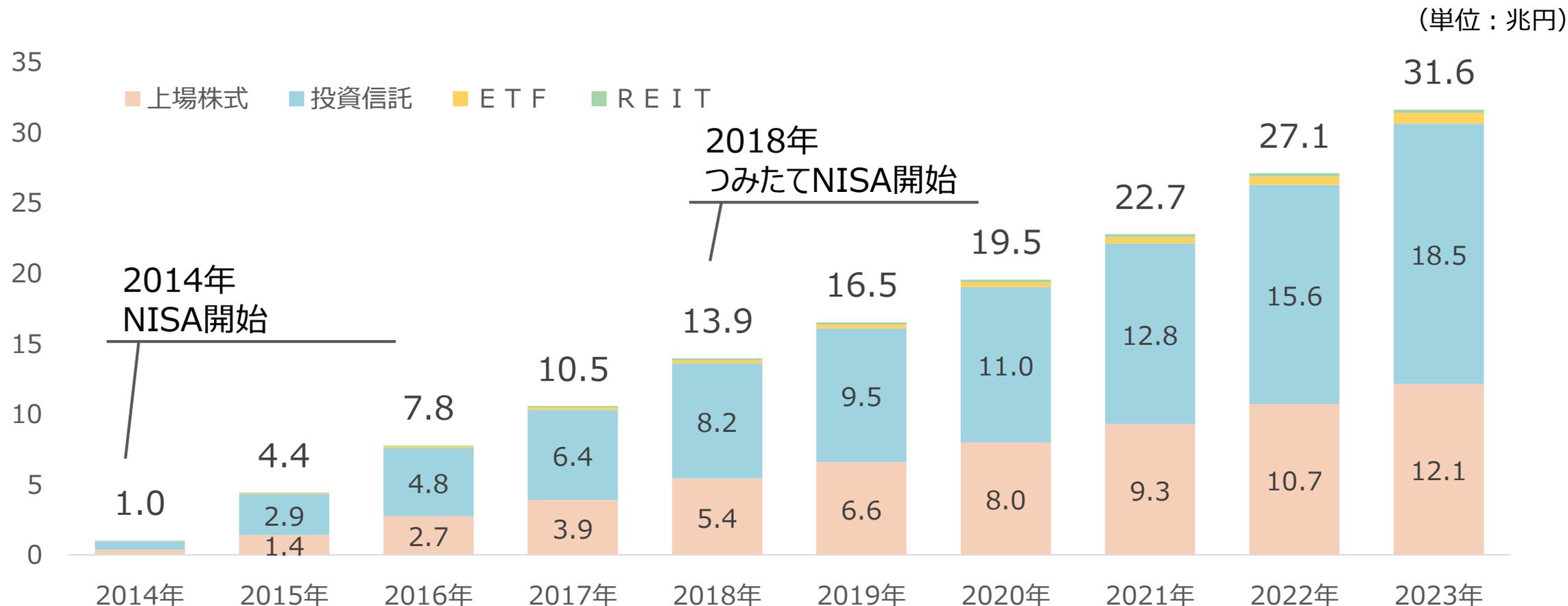
	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
買付可能期間	制限なし（恒久化） いつからでも開始できる		
非課税保有期間	無期限 売却のタイミングを選ばない		
年間投資上限額	120万円 現行は40万円		240万円 現行は120万円
生涯投資枠	1,800万円（成長投資枠はうち1,200万円まで） 売却分したら非課税枠を再利用できる		
対象商品	積立・分散投資に適した一定の投資信託		上場株式・投資信託等※
買付方法	定時・定額の積立投資		指定なし
対象年齢	18歳以上		

※ ①整理・監理銘柄、②信託期間20年未満、高レバレッジ型及び毎月分配型の投資信託等を除外

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# 「投資信託」で資産形成

## ▶ NISA（一般・つみたて）における商品別買付金額累計の推移（兆円）

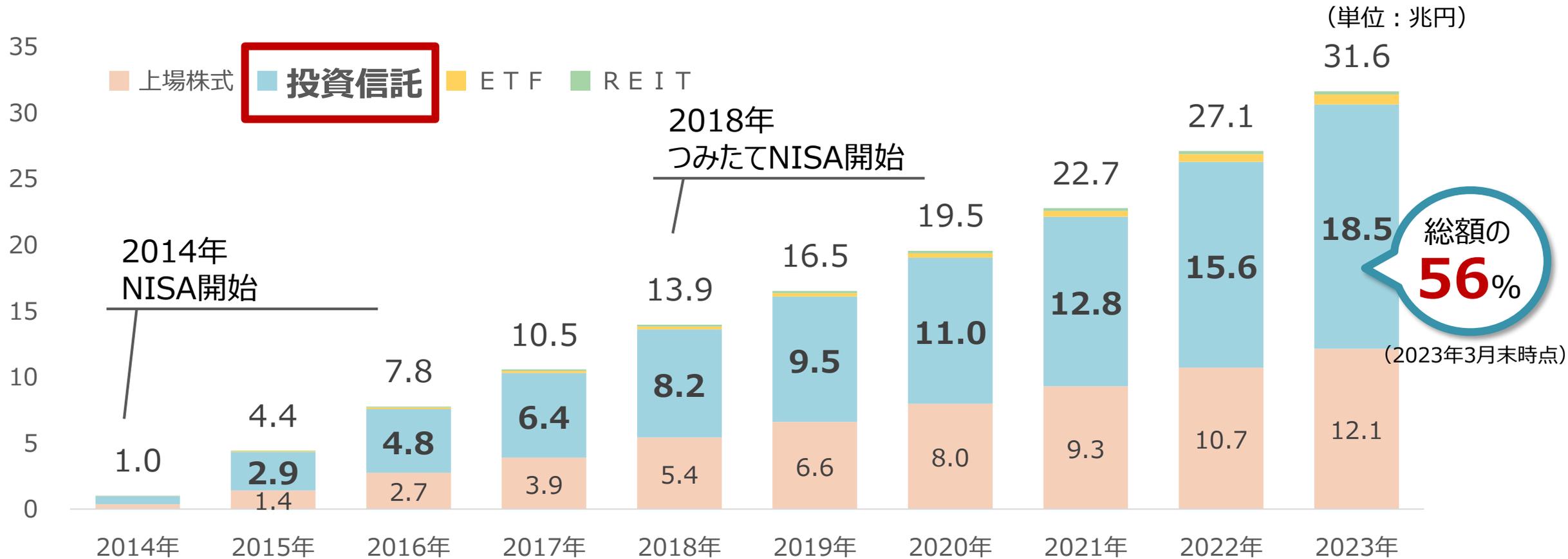


※ 金融庁「NISA・ジュニアNISA利用状況調査」より大和証券作成。2014～2023年の利用枠で買付があった金額の合計（3月末時点）。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# 「投資信託」で資産形成

## ▶ NISA（一般・つみたて）における商品別買付金額累計の推移

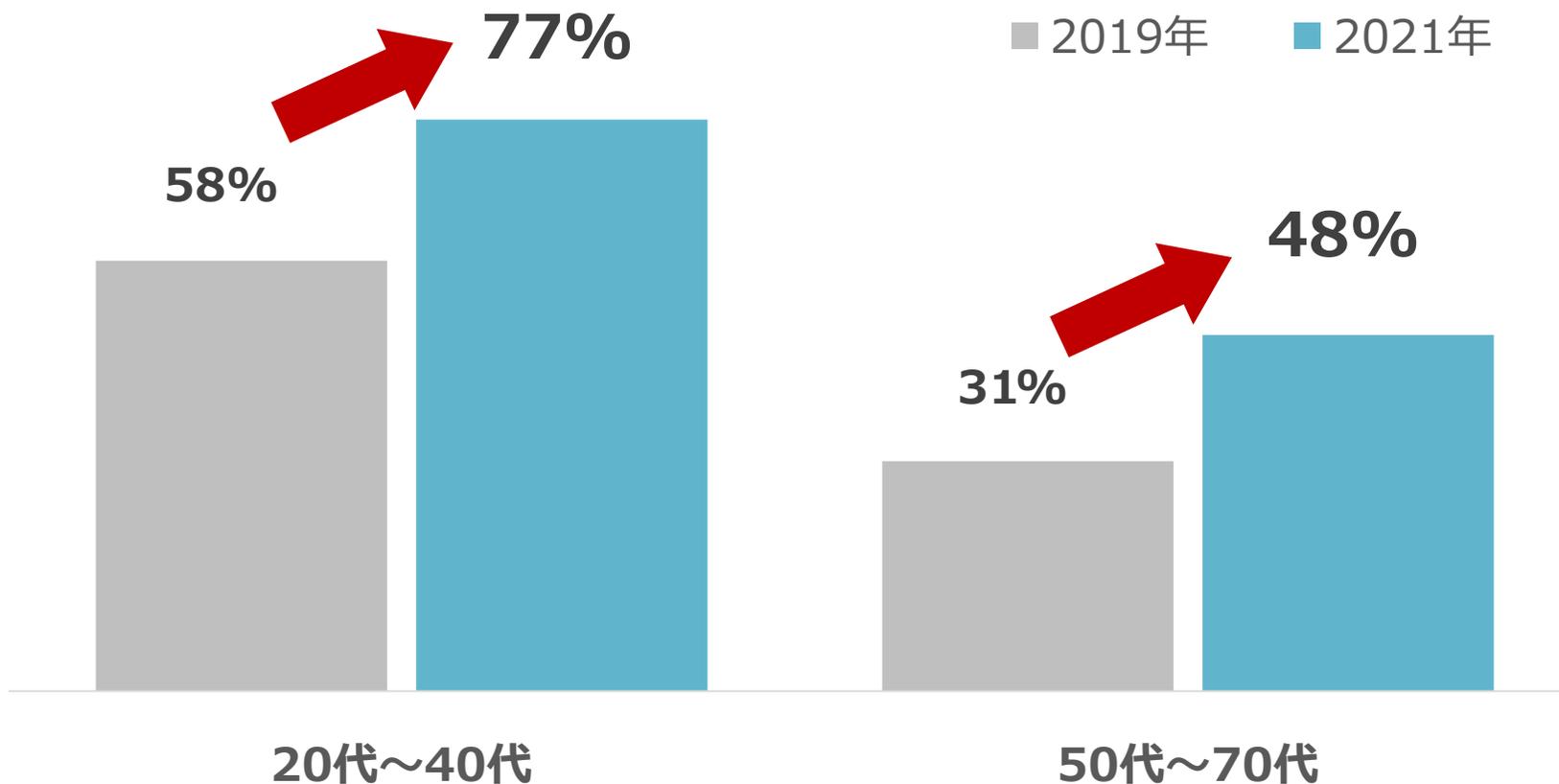


※ 金融庁「NISA・ジュニアNISA利用状況調査」より大和証券作成。2014～2023年の利用枠で買付があった金額の合計（3月末時点）。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# コロナ禍、投信積立の利用の広がり

## ▶ 投信保有層の積立投資利用率



※出典：投資信託協会「投資信託に関するアンケート調査報告書」（2022年3月）より大和証券作成

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# ダイワの投信積立 購入時手数料無料サービス

投信積立の  
購入時手数料が

0円に!

総合取引口座/  
保護預り・振替決済口座

毎月200万円  
までの積立注文

NISA口座・ジュニアNISA口座

すべての積立注文

- ※ 個人のお客さまが本サービスをご利用いただく場合、「ダイワのeメンバー」へのご登録が必要となります。
- ※ 登録金融機関の金融商品仲介口座を利用のお客さまは対象外です。ただし、包括提携先の金融商品仲介口座をご利用のお客さまはオンライントレード経由のお申込みに限り、対象となります。

# 人気ファンドのご紹介

---

# 投信積立 買付ランキング – 主口座 –

※主口座での買付金額ランキング（2023年8月1日～2023年8月31日）

	投資対象	ファンド名
1	世界株式	フィデリティ・世界割安成長株投信（愛称：テンバガー・ハンター） <sup>①</sup> Bコース（為替ヘッジなし）
2	米国株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 <sup>②</sup> Bコース（為替ヘッジなし）
3	インド株式	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド <sup>③</sup>
4	米国株式	netWIN GS テクノロジー株式ファンド <sup>④</sup> Bコース（為替ヘッジなし）
5	日本株式	インバウンド関連日本株ファンド 愛称：ビジット・ジャパン <sup>⑤</sup>

① フィデリティ・世界割安成長株投信(愛称：テンバガー・ハンター) Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）/Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）

② アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）/Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）/Eコース毎月決算型（為替ヘッジなし）/Fコース毎月決算型（為替ヘッジなし）

③ ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

④ netWIN GSテクノロジー株式ファンドAコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）

⑤ インバウンド関連日本株ファンド 愛称：ビジット・ジャパン

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# 投信積立 買付ランキング –NISA口座–

※NISA口座での買付金額ランキング（2023年8月1日～2023年8月31日）

	投資対象	ファンド名	
1	日本株式	ダイワ・インデックスセレクト 日経225 <sup>①</sup>	NISA 専用銘柄
2	米国株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 <sup>②</sup> Bコース（為替ヘッジなし）	
3	世界株式	フィデリティ・世界割安成長株投信（愛称：テンバガー・ハンター） <sup>③</sup> Bコース（為替ヘッジなし）	
4	世界株式	ダイワ・インデックスセレクト 外国株式 <sup>④</sup>	NISA 専用銘柄
5	インド株式	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド <sup>⑤</sup>	

① ダイワ・インデックスセレクト 日経225

② アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型/Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

③ フィデリティ・世界割安成長株投信《愛称：テンバガー・ハンター》Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）/Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）

④ ダイワ・インデックスセレクト 外国株式

⑤ ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

# 投信積立 買付ランキング – つみたてNISA –

※ つみたてNISA口座での買付金額ランキング（2023年8月1日～2023年8月31日）

	投資対象	ファンド名	
1	米国株式	iFree S&P500インデックス <sup>①</sup>	つみたてNISA 専用銘柄
2	日本株式	iFree 日経225インデックス <sup>②</sup>	つみたてNISA 専用銘柄
3	世界株式	iFree 外国株式インデックス <sup>③</sup> (為替ヘッジなし)	つみたてNISA 専用銘柄
4	資産複合	iFree 8資産バランス <sup>④</sup>	つみたてNISA 専用銘柄
5	資産複合	ダイワ・ライフ・バランス50 <sup>⑤</sup>	つみたてNISA 専用銘柄

- ① iFree S&P500インデックス
- ② iFree 日経225インデックス
- ③ iFree 外国株式インデックス (為替ヘッジなし)
- ④ iFree 8資産バランス
- ⑤ ダイワ・ライフ・バランス50

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# 投信積立 買付ランキング –NISA口座–

※NISA口座での買付金額ランキング（2023年8月1日～2023年8月31日）

	投資対象	ファンド名	
1	日本株式	ダイワ・インデックスセレクト 日経225 <sup>①</sup>	NISA 専用銘柄
2	米国株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 <sup>②</sup> Bコース（為替ヘッジなし）	
3	世界株式	フィデリティ・世界割安成長株投信（愛称：テンバガー・ハンター） <sup>③</sup> Bコース（為替ヘッジなし）	
4	世界株式	ダイワ・インデックスセレクト 外国株式 <sup>④</sup>	NISA 専用銘柄
5	インド株式	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド <sup>⑤</sup>	

① ダイワ・インデックスセレクト 日経225

② アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型/Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

③ フィデリティ・世界割安成長株投信《愛称：テンバガー・ハンター》Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）/Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）

④ ダイワ・インデックスセレクト 外国株式

⑤ ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

# 投信積立 買付ランキング –NISA口座–

※NISA口座での買付金額ランキング（2023年8月1日～2023年8月31日）

	投資対象	ファンド名	
1	日本株式	ダイワ・インデックスセレクト 日経225 <sup>①</sup>	NISA 専用銘柄
2	米国株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 <sup>②</sup> Bコース（為替ヘッジなし）	
3	世界株式	フィデリティ・世界割安成長株投信（愛称：テンバガー・ハンター） <sup>③</sup> Bコース（為替ヘッジなし）	
4	世界株式	ダイワ・インデックスセレクト 外国株式 <sup>④</sup>	NISA 専用銘柄
5	インド株式	ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド <sup>⑤</sup>	

① ダイワ・インデックスセレクト 日経225

② アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型/Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

③ フィデリティ・世界割安成長株投信《愛称：テンバガー・ハンター》Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）/Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）/Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）

④ ダイワ・インデックスセレクト 外国株式

⑤ ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

# アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信



“成長を続ける世界最大の先進国「米国」の中でも外部環境に左右されにくく、長期にわたって安定成長できる卓越したビジネスに投資”

## 基準価額・純資産総額の推移



## 組入上位10銘柄

	銘柄名	業種	国	比率
1	マイクロソフト	情報技術	アメリカ	9.1%
2	アルファベット	コミュニケーション・サービス	アメリカ	5.1%
3	ユナイテッドヘルス・グループ	ヘルスケア	アメリカ	5.0%
4	VISA	金融	アメリカ	4.9%
5	エヌビディア	情報技術	アメリカ	4.7%
6	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	アメリカ	4.5%
7	ゾエティス	ヘルスケア	アメリカ	3.2%
8	モンスター・ビバレッジ	生活必需品	アメリカ	3.1%
9	フォーティネット	情報技術	アメリカ	2.9%
10	パーテックス・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	アメリカ	2.8%

(2023年7月末現在)

※組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

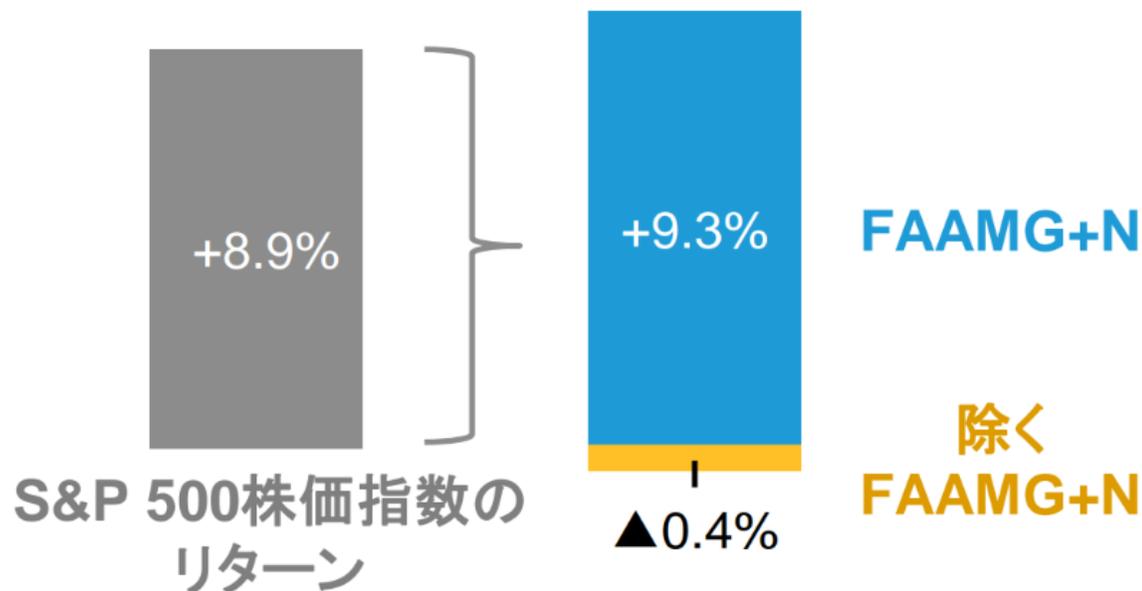
当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信

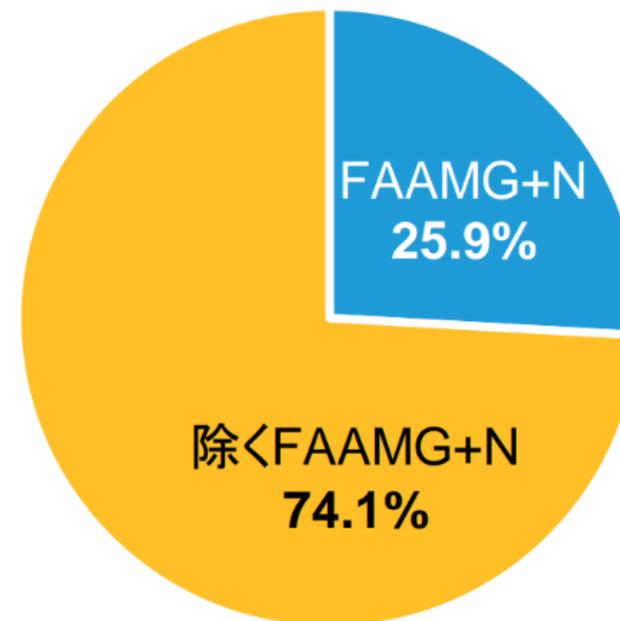
## ▶ 2023年における株式市場の上昇は一部の銘柄がけん引しているにすぎない

### S&P 500株価指数のリターン要因分析とFAAMG+N構成比

#### S&P 500株価指数のリターン要因分析 (2022年12月末－2023年5月末)



#### S&P 500株価指数の時価構成比 (2023年5月末現在)



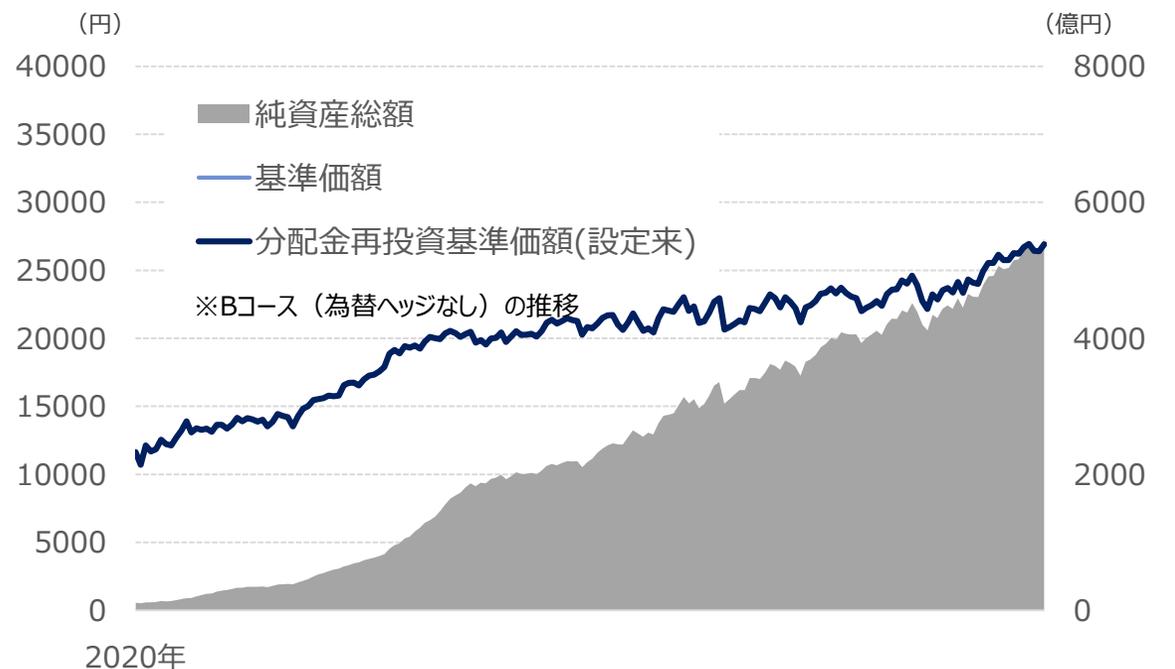
過去の実績は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。上記の個別の銘柄・企業については、あくまで当ファンドの説明のための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組み入れを示唆・保証するものではありません。

# フィデリティ・世界割安成長株投信(愛称:テンバガー・ハンター)



“流行に左右されず、市場が気づいていない  
隠れた成長企業に割安な株価で投資”

## 基準価額・純資産総額の推移



(2020年3月23日(当初設定日)~2023年7月31日・週次)

※組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

(2023年7月末現在)

## 組入上位10銘柄

	銘柄名	業種	国	比率
1	ウェルズ・ファーゴ	金融	アメリカ	1.4%
2	PG&E	公益事業	アメリカ	1.3%
3	シーゲート・テクノロジー・ホールディングス	情報技術	アイルランド	1.1%
4	トタルエナジーズ	エネルギー	フランス	1.1%
5	オビンティブ	エネルギー	アメリカ	1.0%
6	伊藤忠商事	資本財・サービス	日本	1.0%
7	アンテロ・リソースズ	エネルギー	アメリカ	0.9%
8	シグナ・グループ	ヘルスケア	アメリカ	0.9%
9	国薬控股(シノファーム・グループ)	ヘルスケア	中国	0.8%
10	アリマンタシオン・クシュタール	生活必需品	カナダ	0.8%

# フィデリティ・世界割安成長株投信(愛称:テンバガー・ハンター)

## ▶ リターンの源泉は独自の調査による銘柄選択

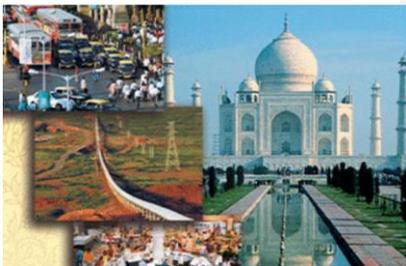
### 当ファンド保有銘柄の超過リターン寄与上位5銘柄

	銘柄	国・地域	業種
1	シンクロニー・ファイナンシャル	米国	金融
2	エレバンスヘルス	米国	ヘルスケア
3	メットライフ	米国	金融
4	ヒベット	米国	一般消費財・サービス
5	DBインシュランス	韓国	金融

(注) FMR Coよりフィデリティ投信作成。期間は2020年3月25日～2023年6月30日。MSCIワールド・インデックス対比。当ファンドはマザーファンド・ベース。円ベース。

※ 掲載されている個別の銘柄・企業名については、あくまで参考として述べたものであり、その銘柄又は企業の株式等の売買を推奨するものではありません。また、当ファンドへの組み入れを保証するものではありません。業種はMSCI/S&P世界産業分類基準に準拠。

# ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド



“2023年に世界最多の人口大国、2027年に世界3位の経済大国へ、世界から熱視線が注がれるインド株式。”

## 基準価額・純資産総額の推移



## 組入上位銘柄

	銘柄名	業種	国	比率
1	HDFC BANK LIMITED	金融	インド	8.0%
2	ICICI BANK LTD-SPON ADR	金融	インド	7.9%
3	AXIS BANK LTD	金融	インド	7.0%
4	ABB INDIA LTD	資本財・サービス	インド	6.7%
5	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	エネルギー	インド	6.4%
6	LARSEN & TOUBRO LTD	資本財・サービス	インド	5.0%
7	CUMMINS INDIA LTD	資本財・サービス	インド	5.0%
8	INDIAN HOTELS CO LTD	一般消費財・サービス	インド	3.8%
9	ULTRATECH CEMENT LTD	素材	インド	3.4%
10	HINDUSTAN UNILEVER LTD	生活必需品	インド	3.3%

※組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

(2023年7月末現在)

# ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

## ▶ 人口ボーナス期が続くインド経済

### ●●● インドの株式と生産年齢人口割合の推移 ●●●



\*ピーク：総人口に占める生産年齢人口（15-64歳）の割合の最大値。  
※各生産年齢人口割合について、2021年までが確定値、2022年以降が予測値になっています。

### ●●● (ご参考) 中国の株式と生産年齢人口割合の推移 ●●●



人口ボーナス期  
1996～  
2034年  
その間、株価  
約5.8倍

### ●●● (ご参考) 日本の株式と生産年齢人口割合の推移 ●●●



人口ボーナス期  
1963～  
2002年  
その間、株価  
約6.0倍

(出所) 国連、ブルームバーグ

# 新NISA成長投資枠 対象ファンド

## ▶ 当社ホームページにも掲載

The screenshot shows the Daiwa Securities website interface. At the top left is the Daiwa Securities logo. To its right are navigation options: radio buttons for 'サイト内' (selected), '株価', and '投資信託'. Further right are links for '資料請求' and '店舗一覧'. On the far right are buttons for '口座開設' and 'ログイン'. Below this is a search bar with a magnifying glass icon and a '検索' button. A horizontal menu contains several categories: 'ダイワの特長・サービス', '取扱商品', 'マーケット情報', 'オンライントレード', '学ぶ・セミナー', and 'お問い合わせ・お手続き'. Below this menu is a secondary navigation bar with buttons for '株式', '投資信託' (highlighted with a red box), '債券', 'ファンドラップ', '円預金', '外貨預金', 'NISA', 'キャンペーン', and '株talk'. Below the navigation bar is a breadcrumb trail: 'ホーム > 商品 > 投資信託'. A large red arrow points from the '投資信託' button in the navigation bar to a section titled '投資信託' which has a 'お気に入り一覧' button. Below this section is the heading '新NISA 対象ファンド一覧'. At the bottom of the page, a red-bordered box highlights a link that reads '新NISA成長投資枠 対象ファンド'.

※ リストに記載されているファンドであっても、当社においては新NISAの対象（成長投資枠、積立投資枠）とならない可能性があります。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。その他のご留意事項につきましては、巻末の「お取引にあたってのリスクおよび手数料等について」をご覧ください。

# ダイワでNISA お得なキャンペーン

新規のお客さまも対象!!

2023年の非課税投資枠を未利用のお客さま限定

## ダイワでNISA 投資応援キャンペーン



キャンペーン期間

2023年7月3日(月)～2023年9月29日(金)

### キャンペーン内容

キャンペーン期間中に2023年の非課税投資枠(NISA・ジュニアNISA・つみたてNISA)で対象商品を合計10万円以上ご購入いただいたお客さまの中から

抽選で2,000名様に5,000円の現金プレゼント

### 対象となるお客さま

2023年6月30日(金)時点において、2023年の非課税投資枠(NISA・ジュニアNISA・つみたてNISA)を未利用の「ダイワ・コンサルティング」コースまたは「ダイワ・ダイレクト」コースの個人のお客さま

# お取引にあたってのリスクおよび手数料等について

## 手数料等およびリスクについて

- 当社の取扱商品等へのご投資には、商品ごとに所定の手数料等をご負担いただく場合があります（「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由でお取引いただいた際の国内株式委託手数料は約定代金に対して最大1.26500%（税込）、ただし、最低2,750円（税込）、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等）また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をお読みください。

## NISA、つみたてNISA、ジュニアNISAに関する留意事項

- NISA制度は2024年より改正され、「新しいNISA」となります。現行のNISA・つみたてNISAでの新規投資は2023年末までとなります。
- 現行のNISA・つみたてNISAでの保有商品は、非課税期間終了後、新しいNISAへ移管（ロールオーバー）することはできません。
- 現行のNISA・つみたてNISAでの投資分は、非課税保有期間が終了するまで非課税で保有をすることができ、「新しいNISA」の非課税保有限度額（総枠）とは別枠となります。
- 以下のご留意事項は、現行のNISA・つみたてNISAのものです。

### [共通事項]

- NISA、つみたてNISA、ジュニアNISA（以下NISA制度）は、すべての金融機関を通じて、同一年において1人1口座に限り開設することができます。（金融機関を変更した場合を除きます。）
- NISAとつみたてNISAは選択制であることから、同一年に両方の適用を受けることはできません。NISAとつみたてNISAの変更は、原則として暦年単位となります。
- その年の非課税投資枠の未使用分を、翌年以降に繰越すことはできません。
- NISA制度の損益は税務上ないものとされ、他の口座で保有する上場株式等の配当金、売買損益等と損益通算することができません。
- 国内上場株式の配当金、ETF・REITの分配金は、証券会社で受取る場合（株式数比例配分方式を選択されている場合）のみ非課税となります。
- 投資信託の分配金のうち、元本払戻金（特別分配金）は非課税であるため、NISA制度の非課税メリットを享受できません。
- NISA制度以外の口座で保有されている上場株式等をNISA制度における口座に移管することはできません。
- NISA制度における口座で保有されている上場株式等を、他の金融機関のNISA制度口座に移管することはできません。
- 国外への出国等で非居住者となる場合には、所定の手続きが必要です。

# お取引にあたってのリスクおよび手数料等について

## NISA、つみたてNISA、ジュニアNISAに関する留意事項

### [NISAに関する留意事項]

- NISAで購入できる金額（非課税投資枠）は年間120万円までです。銘柄の入れ替えやスイッチング※も、買付金額分、非課税投資枠が消化されます。  
※ 大和証券では、スイッチングのご利用はできません。

### [つみたてNISAに関する留意事項]

- つみたてNISAで購入できる金額（非課税投資枠）は年間40万円までです。銘柄の入れ替えも、買付金額分、非課税投資枠が消化されます。
- つみたてNISAをご利用いただくにあたり、定期的、継続的に積立投資を行なう積立契約をお申込みいただく必要があります。
- 20年の非課税期間経過後、翌年の非課税投資枠に保有商品を移管（ロールオーバー）することはできません。
- つみたてNISAにかかる積立契約により買付けいただいた投資信託の運用管理費用（信託報酬）等の内容については、原則年1回お客さまへ通知いたします。
- つみたてNISAに累積投資勘定を設けた日から10年経過した日、および同日の翌日以後5年を経過した日（以下基準経過日）ごとに、つみたてNISAを開設いただいたお客さまのお名前・ご住所について確認させていただきます。なお、基準経過日から1年以内に確認ができない場合、つみたてNISAへの上場株式等の受入が出来なくなります。

# お取引にあたってのリスクおよび手数料等について

## NISA、つみたてNISA、ジュニアNISAに関する留意事項

### [ジュニアNISAに関する留意事項]

- ジュニアNISA口座開設後は金融機関の変更ができません。（廃止後の再開設は可能です。）
- 口座開設者が18歳になるまで※1に、ジュニアNISAから払出しを行う場合は、過去の利益に対して課税され、ジュニアNISAを廃止することになります。※2（2024年1月1日以降は払出し制限がなくなり、18歳に達していなくても払出し（出金・出庫）が可能になります。）
  - ※1 3月31日時点で18歳である年の前年12月31日まで
  - ※2 災害等やむを得ない場合には、非課税での払出しが可能です。（このときもジュニアNISAを廃止することになります。）
- ジュニアNISAにて運用される資金は、口座開設者本人に帰属する資金に限定されます。・ジュニアNISAで購入できる金額（非課税投資枠）は年間80万円までです。銘柄の入れ替えやスイッチング※も、買付金額分、非課税投資枠が消化されます。
  - ※ 大和証券では、スイッチングのご利用はできません。
- 2024年以降は、ジュニアNISA口座において新たに上場株式等の買付を行うことはできません。
- 2023年末までにジュニアNISA口座で買い付けた上場株式等については、2024年以降、当該ジュニアNISA口座に設定される継続管理勘定に移管することで、引き続き非課税で保有することができます。

※今後、法令・制度等が変更された場合、記載内容が変更となる可能性があります。（2023年9月現在）

# お取引にあたってのリスクおよび手数料等について

## 投資信託にかかるリスクについて

ファンドは、株式、債券、投資信託証券など値動きのある証券（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。委託会社の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。

## 投資信託にかかる手数料等について

投資信託のご購入にあたっては購入時手数料（申込金額に対し、最大3.3%（税込））をご負担いただく場合があります。また、換金時に解約手数料（換金時の基準価額に対して、1口（当初1口＝1,000円）につき最大22円（税込））や信託財産留保額（換金時の基準価額に対して、最大0.5%）をご負担いただく場合があります。投資信託の保有期間中には、間接的にかかる費用として、信託財産の純資産総額に対する運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率3.75%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。

## ご投資にあたっての留意点

投資信託にかかるリスクおよび手数料等は、それぞれの投資信託により異なりますので、当該投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

### 【収益分配金に関する留意事項】

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

- 商号等： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
- 加入協会： 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会